

子どもが通いたい・保護者・地域が通わせたい学校
 令和2年度『つよく』『かしく』『あたたかく』外町小学校教育プラン

外町小学校教育目標

『21世紀を生きる力』を育む子ども
 自ら学び高め合う、たくましく心豊かな外町っ子を育てます!

日本国憲法・教育基本法・学校教育法
 学習指導要領の移行

めざす子ども像

佐賀県教育施策実施計画
 唐津市教育の基本方針
 唐津市学力向上アクションプラン

③よく

外で元気に遊ぶ子ども
 係や当番、委員会等の仕事をやり遂げる子ども
 何でもよく食べ、しっかり睡眠をとる子ども

②かしく

知識を活用し、自ら課題を解決する子ども
 家庭学習に意欲的に取り組み、確かな学力を身につける子ども
 本をたくさん読む子ども

①あたたかく

誰にでも元気にあいさつできる子ども
 優しい言葉で誰にでも仲よくできる子ども
 自他の命や心を大切にできる子ども

本年度の重点目標（5つのプロジェクト）

プロジェクト1 ②【学力向上】

- ・「わかる授業」「楽しい授業」の展開
- ・本に親しむ環境づくり
- ・家庭学習の充実

学校運営基本計画

- 年間行事計画
- 危機管理・防災計画
- 校内研究推進計画
- 道徳・人権教育年間計画
- 外部諸機関・人材活用計画
- 各種予算適正活用計画
- 通級教室・特別支援学級運用計画
- 校内外環境・備品整備計画
- 業務改善の推進
- 行事の改善・校内研究時間の活用
- 学年会計の事務室運営
- 最長19時退勤の励行

プロジェクト3 ①【特別支援教育の充実】

- ・個に応じた指導と支援体制の充実
- ・保護者や専門機関との連携
- ・特別支援学級や通級指導教室の活用

プロジェクト2 ③【豊かな心の育成】

- ・支持的風土に基づく学級経営
- ・ハートフル集会の充実
- ・三つの生活習慣確立
(あいさつ・そうじ・廊下歩行)
- ・心の教育の充実

プロジェクト4 ③【安全健康・体力向上】

- ・安全健康への意識の高揚
- ・体づくりの奨励
- ・食育の推進
- ・安全安心な給食運営

プロジェクト5 ③②①【連携活動の推進】

- ・五中校区連携三部会の活動推進
- ・外町ボランティアを核とする地域との連携
- ・保護者・家庭と連携した家庭生活習慣の確立

愛を持ち、進取の気性に富むチーム外町

《温かく》

危機意識を高く保ち、児童の生命と心身を守る教職員
 児童を愛情深く育む教職員
 児童の可能性を信じ、認め、主体的な児童を育てる教職員
 全児童を全職員が見守る心構えを持つ教職員
 地域を愛し、地域の自然や文化に誇りを持つ教職員

《励む》

保護者や地域と連携して、魅力ある学校を創る教職員
 自ら研修に励み、柔軟な発想と姿勢を持つ教職員
 広い視野を持ち、社会の変化に対応して実践する教職員
 チームの一員として責任感を持ち、協働する教職員

発信・連携する外町小学校

- ※学校だより・学校HPの活用
- ※学校評価計画・学校評価結果の積極的開示
- ※外町小学校いじめ防止対策基本方針の周知
- ※学校評議員会・いじめ防止対策委員会の活性化
- ※PTA活動の活性化と連携
- ※外町校区青少年健全育成協議会・福祉協議会との連携
- ※外町校区総合防災会議と連携した訓練
- ※外町児童センター・外町子ども教室との連携

プロジェクト1【学力向上】**かしこく** 担当：教務部・学習部

プログラム①「わかる授業」「楽しい授業」の展開

- ・「授業が面白い」「次の授業が楽しみ」という状況を作り出し、「がんばった」「できた」「ほめられた」という体験をつませながら、子どもたちの学習意欲を喚起していく。

プログラム②「本に親しむ環境づくり」

- ・学校図書館の活用を図るため、外町図書館ボランティアとともに、「楽しめる、学べる」図書館に改造する。

プログラム③「家庭学習の充実」

- ・「家庭学習サイン」の徹底を図ると共に、五中校区共通した「家庭学習のすすめ」を作成し、自立した家庭学習を育む。

プロジェクト2【豊かな心の育成】**あたたかく** 担当：特別活動部・生活指導部・いじめ防止対策委員会

プログラム①「支持的風土にもとづく学級経営」

- ・「やさしい言葉」「敬称をつける」指導を徹底するとともに、「ハートフル集会」等、「開発的生徒指導」の理念に基づき、一人一人を大切にし、共に生きる集団の育成を図る。

プログラム②「基本的生活習慣の確立」

- ・「あいさつ、そうじ、廊下歩行」の指導を重点とし、全校一致して外町小生活のきまりを基に生活指導に努める。

プログラム③「心の教育の充実」

- ・年間計画に基づき、道徳教育や人権教育の充実を図るとともに、「みじかな日」アンケートによりいじめ等に係る児童の実態把握に努める。

プロジェクト3【特別支援教育の充実】**あたたかく** 担当：校内教育支援委員会・特別支援学級担当

プログラム①「個に応じた指導と支援体制の充実」

- ・個別の支援計画を基に「こどもタイム」で情報の共有を図り、個に応じた支援の充実を図る。

プログラム②「保護者や専門機関との連携」

- ・「困り感」を持つ保護者の思いに寄り添い、SC、SSF、市家庭児童相談室、児相分室、教育支援委員会等と連携を図り、よりよい支援を行う。

プログラム③「特別支援学級や通級指導教室の活用」

- ・のびのび学級や学びの教室と交流学級の連携を密にし、個に応じたよりよい支援を計画し、実践する。

プロジェクト4【安全健康・体力向上】**つよく** 担当：研究推進委員会・学習部・生活指導部・保健体育部・学校保健委員会

プログラム①「安全健康への意識の高揚」

- ・授業等での安全教育の場、避難訓練等の安全指導の場、定期健康診断等の保健行事や保健指導の場を生かし、安全や健康に対する児童の意識高揚を図る。

プログラム②「体づくりの奨励」

- ・体育的行事や体力テストを核にしなが、児童の体力向上に向けた取組を推進する。

プログラム③「食育の推進」

- ・給食指導や家庭科等の機会、給食委員会の活動等を通して、食の大切さに関する児童の意識高揚を図る。

プログラム④「安全安心な給食運営」

- ・食物アレルギー学校生活管理プランに基づき、安全安心な学校給食運営を徹底する。

プロジェクト5【連携活動の推進】**つよく・かしこく・あたたかく** 担当：学習部・生活指導部・地域力活用担当

プログラム①「五中校区連携三部会の活動推進」

- ・五中校区連携三部会（「学力定着」「学習環境」「家庭教育」）による共通した取組を推進し、児童生徒の学力向上を図る。

プログラム②「外町ボランティアを核とする地域との連携」

- ・外町ボランティア各部会や地域諸団体と連携し、児童の学校内外での健全で豊かな生活を実現する。

プログラム③「保護者・家庭と連携した家庭生活習慣の確立」

- ・五中校区で共同し、よりよい家庭生活習慣と家庭学習習慣の確立を図る取組を推進する。